



合同プレス発表会で発表する佐藤順さん



44

未来システム
デザイン研究所

スマートフォンからも操作できる 見積・請求管理システム

平成30(2018)年度「第2回新商品・新サービス合同プレス発表会」を3月11日に開催しました。発表された3社の商品・サービスをご紹介します。今回は未来システムデザイン研究所の見積・請求管理システム「イーグル・レポート」です。



未来システムデザイン研究所
代表 佐藤 順さん

未来システムデザイン研究所の見積・請求管理システム「Eagle Report(イーグル・レポート)」は、小規模企業を想定したシステムです。今年の1月にリリースしたばかりで、合同プレス発表会の時点では実は製品名も仮称だったそうです。その後「イーグル・レポート」に決定、現在は採用企業の拡大に力を注いでいます。

「業務で不可欠な見積書、請求書を作成管理する、ウェブを使ったシステムです。同じような内容のサービスは他社も提供していますが『イーグル・レポート』は、スマートフォンからでも操作できることが大きな特徴です。また、顧客企業のニーズに合わせてカスタマイズも可能です」

スマホで操作できるため、出先で急に請求書をお客さまに届ける必要ができた時でも、すぐにPDFファイルで発行し、メールに添付して送ることができます。経理社員に電話で指示したり、カフェ

を探してノートパソコンを開いたりする手間も不要ですから、小規模企業の経営者にとっては大きなメリットでしょう。

今後は顧客管理システムや案件管理システムなどの連携も可能にできるよう、検討しているとい

います。同社の名刺には、社名の下に「未来の制度(システム)で社会の喜びを最大化する」という言葉が入っています。佐藤さんは、IT技術者としてさまざまなシステム開発を手がけてきましたが、今後は公共貨幣、地域通貨など新しい社会システムにも関わっていきたいと話します。栃木県内の地域通貨「じねん」には当初から関与し、現在は事務局を務めています(<http://zinnen.org/>)。

「もちろん、従来通りウェブサイトに構築やシステムの受託開発も続けます。自社製品も新たに開発していきます。システムでお困りの企業は、ぜひご相談ください」



見積・請求管理システム「イーグルレポート」はスマートフォンからでも操作が可能